



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 3 4

発行 令和2年12月4日
発行責任者 校長 菅野 靖



令和3年度生 生徒会役員演説会・選挙が実施されました



【生徒会立会演説会の様子】

12月1日（火）に、令和3年度生徒会立会演説会が行われました。生徒会会長に4名の生徒が、生徒会副会長に3名の生徒が立候補しました。立候補者は、生徒会の活動で、これからの五箇中学校をどのようによくしていきたいのか、自分の考えや思いを公約として訴えていました。立候補者も応援演説者も原稿を見ないで、暗記をして発表している生徒がたくさんいたことに、生徒会役員への使命感ややる気を感じました。有権者の生徒は、立候補者の演説に真剣に耳を傾けた、よりよい五箇中学校にしていくためのリーダーにふさわしい人物を選出していました。演説会終了後に、別室で投票が行われ、無言で真剣に責任ある一票を投じていました。

この生徒会選挙は、民主主義社会で行われる国政選挙や地方選挙と同じやり方です。選挙権が得られるのが4年前から18歳になり、中学3年生は、3年後から投票を行うようになります。立候補者の政見や施策を理解し、賛同する証として、自分の一票を投じることが、政治や行政に責任をもって参加することとなり、国民、県民、市民として大切なこととなります。このように、一人一人（立候補者や有権者）が成長する意味でも、よりよい五箇中学校（社会）を作り出す意味でも、今回の生徒会立会演説会と選挙は大切なものとなると思います。

五箇中学校「スーパーサイエンスジュニアハイスクール」に認定

五箇中学校が福島県教育委員会より「スーパーサイエンスジュニアハイスクール」として認定をされました。これは、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からの復興のために、福島県が行っている施策「未来へはばたけ！イノベーション人材育成事業」の一環で、福島県の浜通りで展開されている「福島イノベーションコースト構想」を担う人材の育成のために行われているものです。

これを受けて、来週の12月7日（月）に、五箇中学校で外部から講師の先生をお招きし「スーパーサイエンス講座」が行われます。

- 講師：福島大学共生システム理工学類長 佐藤 理夫 教授
- 演題：「再生可能エネルギーで豊かな福島に！」

生徒の皆さんは、震災後の福島県の復興状況やエネルギーの事情、日本の脱炭素社会を目指した取組や再生可能エネルギーの施策などについて多くのことを学び、福島復興に係る取組や産業の発展に興味・関心を深め、福島復興について理解し、福島未来について考えを深めてほしいと思います。

スーパーサイエンスジュニアハイスクール
認定書

白河市立五箇中学校

ふくしまスーパーサイエンススクール
事業実施要項に基づき、貴校を 令和2年
4月1日 から 令和3年3月31日 まで
スーパーサイエンスジュニアハイスクー
ルに認定します

令和2年4月1日

福島県教育委員会

